

親指シフトの魅力とは - 思考を文章に書くのに欠かせない -

株式会社 あみだす 大東信仁

人生で習得して知的生産性が向上したのが「親指シフト」です。

「親指シフト」は、専用キーボードがなくてもタイピングできます。

親指シフトはかな入力方式の一つです。PCのキーボードに書かれている かな とは別の配列になります。

特徴は

- ・ 50音を30キーで入力
- ・ 1つのキーが2つのかなを担当
- ・ 切り替え（シフト）に親指操作がある
- ・ 親指キーが左右に必要
- ・ 操作は**同時打鍵**
- ・ 専用キーボード以外でもOK

メリット

- ・ 思考をそのまま入力できる
- ・ 結果としてタイピング速度が速くなる
- ・ **生産性が極めて高くなる**
- ・ 深層心理レベルの思考が文章にできる
- ・ 指の負担が偏らない
- ・ 親指が人間工学に適した動作
- ・ **一生楽チンになる**

必要なもの

- ・ エミュレーターソフト
- ・ スペースキーの短いキーボード
- ・ 絶対に習得できる 根拠のない自信
- ・ 毎日 20分 練習を続ける習慣
- ・ 習得練習をやめない決意
- ・ 見切り発車で、親指シフトだけで入力
(分速 35文字~40文字で切り替え)
- ・ できれば、良いキーボード

デメリット

- ・ 習得コストが大きい
- ・ エミュレーターソフトが必要
- ・ **USキーボードは使えない**
- ・ スペースキーが長いキーボードは使えない
- ・ iOSでは単独ではムリ
- ・ 習得するとローマ字入力が嫌になる
(タイピングはできるけど)
- ・ キーボードにこだわるようになる

親指キー

キーの かな をシフトするのに使います。

- ・ 同じ手の 親指キーと同時打鍵 >>> キー配列の上の かな にシフト
- ・ 反対の手の親指キーと同時打鍵 >>> かな が濁ります。

同時打鍵とは

本当に同時です。先に押しでなく、同時。掴む動作をイメージしてください。

半濁音は (パピプペポ)

濁音操作と同じです。配列で 濁れない かな に配置されています。(右手に配置されている)

拗音は

1つの かな として、配列されています。小文字 にする操作は無いです。

大切なこと

絶対にキーボードを見ない。配列表をPCのディスプレイの上に貼るのがコツ。

絶対に手元（キー）を見ない。見ない。見てしまうと習得できません。

習得方法は3つのフェーズがあります

1. 基礎練習

全く入力できないので、例文（下に紹介しています）を使って、ホームポジションのみ毎日20分の練習を続けます。10日から2週間後、上段・下段も練習します。

2. ホームポジションと上段がなんとか入力できるころ

音声入力で作成したテキストを、親指シフトで入力します。（写経です）自分の文章を入力することがとても大切。これを続けると、1ヶ月半から2ヶ月半ぐらいで、なんとか入力できるレベルになります。（分速 35文字～40文字）

3. 全部 親指シフトに移行

ローマ字を使わない。しんどいですが、ここを乗り越えることが大切。これを1ヶ月～2ヶ月、続けると、分速50文字から60文字のタイピングができるようになります。

諦めない、やめない、自分を信じる、毎日続ける、が大切。

エミュレーター

- ・Windowsは、扱いやすいのは、**やまぶきR**。

Windows10のユニバーサルアプリでもなぜか入力できるのが DvorakJ。

- ・Macは、扱いやすさから、Lacaille。

どちらもOrzレイアウト を使うのがポイント！

職場で親指シフトアプリが認められないのですが、、、

転職するのをオススメします。（私は親指シフトを使える環境を探していたらフリーランスにやまぶきRは、こっそり入れることができるので、こっそり入れちゃってください。

それすらできない場合、入手困難ですが、かえうち というアダプターがあります。

それもできない場合、職場はローマ字、自宅は親指シフトのマルチ使いでも、習得する効果は大きいです。

音声入力時代だから、親指シフト不要なんじゃ

いえいえ、文章校正と修正にキーボード不可欠。親指シフトの方が、**思考の深い部分が出てくる**のです。だから、**指が喋る**と言われるタイピング方式です。（この感覚はフリック入力に近いものは感じるすることができます。ただし、フリック入力は身体への負担が大きい）

本気で習得したい方へ 親指シフト道場（講座）あります。お申し込みは参考URLから。

- ・8月10日 土曜日 13:00 - 17:00 金沢
- ・9月7日 土曜日 13:00 - 17:00 東京

参考資料URL <https://mono96.jp/eizghpjmmuphfzbcbtrgo6f/>

